

宮古島市高齢者福祉計画 及び 第7期介護保険事業計画

～心と体の幸せづくり～自立と支えあいで築く健康長寿のまち 宮古島～



平成30年3月
沖縄県宮古島市



はじめに

わが国では、介護保険制度が施行された平成12年当時、約900万人だった後期高齢者は、現在約1,400万人となっており、さらに、いわゆる団塊の世代が後期高齢者となる平成37年には2,000万人を突破することが、見込まれています。

こうした中、介護保険制度を持続維持しながら、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことが必要です。そのためには、必要な介護サービスのみならず、医療、介護、住まい、介護予防及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」を各地域の実情に応じて構築していくことが重要です。

本市の人口は平成28年10月1日現在54,206人で、毎年減少傾向にあります
が、65歳以上の高齢者数は増加を続け13,188人となっています。また、高齢化率も24.3%と4人に1人が高齢者という状況になっています。

こうした中、本市では、「心と体の幸せ作り～自立と支え合いで築く健康長寿のまち宮古島」の基本理念を継承し、自分らしく生涯健康でいきいきと暮らせるまち、地域での支えあいの中でふれあい豊かに暮らせるまち、医療と介護などの連携が図れる安心して暮らせるまちの実現をめざしてまいります。

本計画に掲げた事業を推進し、高齢者が住み慣れた地域で安心して自立生活をおくることができる地域社会の実現に向けて取り組んで参りますので、市民の皆さんをはじめ関係者の方々のより一層のご理解とご協力を賜りますよう心よりお願い申しあげます。

結びに、今回の計画策定にあたり、アンケート調査等により貴重なご意見をお寄せいただきました市民の皆さん、ご審議いただきました介護保険等策定委員会の委員の皆さん、関係各位の皆さんに対し厚くお礼申し上げます。

平成30年3月

宮古島市長 下地敏彦

==== 目 次 ===

はじめに

第1章 計画の策定にあたって

| | |
|---------------------------|----|
| 1. 計画策定の背景と趣旨 | 1 |
| 2. 高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画について | 2 |
| 3. 第7期計画について | 4 |
| 4. 計画の位置づけ | 8 |
| 5. 計画の策定体制 | 9 |
| 6. 計画の推進 | 9 |
| 7. 計画の期間 | 10 |

第2章 市の高齢者の状況

| | |
|--------------------------|----|
| 第1節 高齢者の人口や世帯等 | 11 |
| 1. 人口の推移 | 11 |
| 2. 世帯の状況 | 17 |
| 3. 就労の状況 | 18 |
| 4. 介護保険の状況 | 20 |
| 5. 介護給付の全国・県との比較 | 42 |
| 第2節 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果より | 47 |
| 1. 調査概要 | 47 |
| 2. 全体的な状況 | 48 |
| 3. 日常生活圏域別の状況 | 53 |
| 4. 世帯構成別の状況 | 56 |
| 5. 歯の健康状況別リスク者等の状況 | 59 |
| 第3節 在宅介護実態調査結果 | 60 |
| 1. 調査結果より | 60 |
| 第4節 市の状況のまとめ | 66 |
| 1. 高齢者の人口や世帯より | 66 |
| 2. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より | 66 |
| 3. 介護保険の給付実績より | 68 |
| 4. 在宅介護実態調査結果より | 69 |

第3章 第6期計画の実施状況の点検

| | |
|----------------------------------|----|
| 点検1 生活習慣病の予防や健康づくりの推進 | 71 |
| 点検2 介護予防・日常生活支援事業の推進（新しい総合事業の推進） | 73 |
| 点検3 介護保険給付サービスの推進 | 80 |
| 点検4 地域生活の包括的支援の推進 | 82 |

| | |
|---|-----|
| 点検 5 地域の福祉力向上の推進 | 94 |
| 点検 6 生きがいづくりの推進 | 97 |
| 点検 7 安心して暮らせる生活環境の推進 | 100 |
| 第4章 計画の基本的な考え方 | |
| 1. 基本理念 | 103 |
| 2. 基本目標 | 103 |
| 3. 施策の推進体系 | 104 |
| 4. 日常生活圏域 | 108 |
| 第5章 高齢者福祉計画 | |
| 第1節 生活習慣病の予防や健康づくりの推進 | 111 |
| 1. 生活習慣病予防の取り組みとの連携 | 111 |
| 2. 高齢者の健康増進 | 111 |
| 第2節 介護予防・日常生活支援事業の推進（新しい総合事業の推進） | 112 |
| 1. 一般介護予防事業の推進 | 112 |
| 2. 介護予防・生活支援サービス事業の推進 | 114 |
| 第3節 介護保険給付サービスの推進 | 116 |
| 1. 介護保険給付サービスの適正給付 | 116 |
| 2. 介護保険サービスの質的向上と提供量の確保 | 116 |
| 3. 地域密着型サービスの整備推進 | 117 |
| 第4節 地域生活の包括的支援の推進 | 118 |
| 1. 地域包括支援センターの運営充実 | 118 |
| 2. 在宅医療・介護連携の推進 | 120 |
| 3. 認知症施策の推進 | 120 |
| 4. 生活支援サービスの基盤整備 | 121 |
| 5. 高齢者の生活を支援するサービスの充実 | 122 |
| 第5節 地域の福祉力向上の推進 | 124 |
| 1. 地域の見守り、支え合いネットワークの整備充実 | 124 |
| 2. ボランティア活動の推進 | 124 |
| 3. 福祉教育の推進 | 125 |
| 第6節 生きがいづくりの推進 | 126 |
| 1. ふれあい、交流機会の拡充 | 126 |
| 2. 生涯学習、生涯スポーツ活動の推進 | 127 |
| 3. 就労(シルバー人材センター)の支援 | 128 |
| 第7節 安心して暮らせる生活環境の推進 | 129 |
| 1. 防犯、防災対策の推進 | 129 |
| 2. 総合的な福祉のまちづくりの推進 | 131 |

第6章 介護保険事業計画

| | |
|---------------------------|-----|
| 第1節 被保険者数と認定者数の見込み | 133 |
| 1. 第1号被保険者数(65歳以上高齢者数)の推計 | 133 |
| 2. 要支援・要介護認定者数の推計 | 134 |
| 第2節 介護保険サービスの見込量について | 137 |
| 1. 見込みの考え方 | 137 |
| 2. 各サービスの見込み | 139 |
| 3. 第1号被保険者保険料必要額 | 164 |
| 第3節 第1号被保険者の保険料推計について | 167 |
| 1. 保険料負担必要額の算定 | 167 |
| 2. 第1号被保険者の介護保険料について | 169 |
| 3. 平成37年の見込みについて | 172 |

資料編

| | |
|-----------------------------------|-----|
| 資料1 高齢者福祉計画の施策の一覧 | 175 |
| 資料2 市町村別人口資料 | 178 |
| 資料3 市町村別世帯数資料 | 179 |
| 資料4 市町村別高齢化率の推移 | 180 |
| 資料5 要介護(要支援)認定者数 | 181 |
| 資料6 第1号被保険者 要介護(要支援)認定者数・認定率 | 182 |
| 資料7 居宅介護(支援)サービス受給者数 | 183 |
| 資料8 地域密着型サービス(介護予防) サービス支援受給者数 | 184 |
| 資料9 施設介護サービス受給者数 | 185 |
| 資料10 各保険者の第7期(平成30~32年度)介護保険料(月額) | 186 |
| 資料11 宮古島市介護保険事業計画等策定委員名簿 | 187 |
| 資料12 宮古島市介護保険事業計画等策定委員会設置要綱 | 188 |
| 資料13 策定の経過 | 191 |